

#### 4) 小野川周辺地区の状況

##### ①歴史的町並み

香取市中心部の小野川周辺は「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、歴史的建造物が保存・活用されているとともに、助成事業により江戸風のイメージで統一された建物が増えつつある。



<整備が進みつつある忠敬橋付近>



<統一されたデザインで修理・修景された民家>

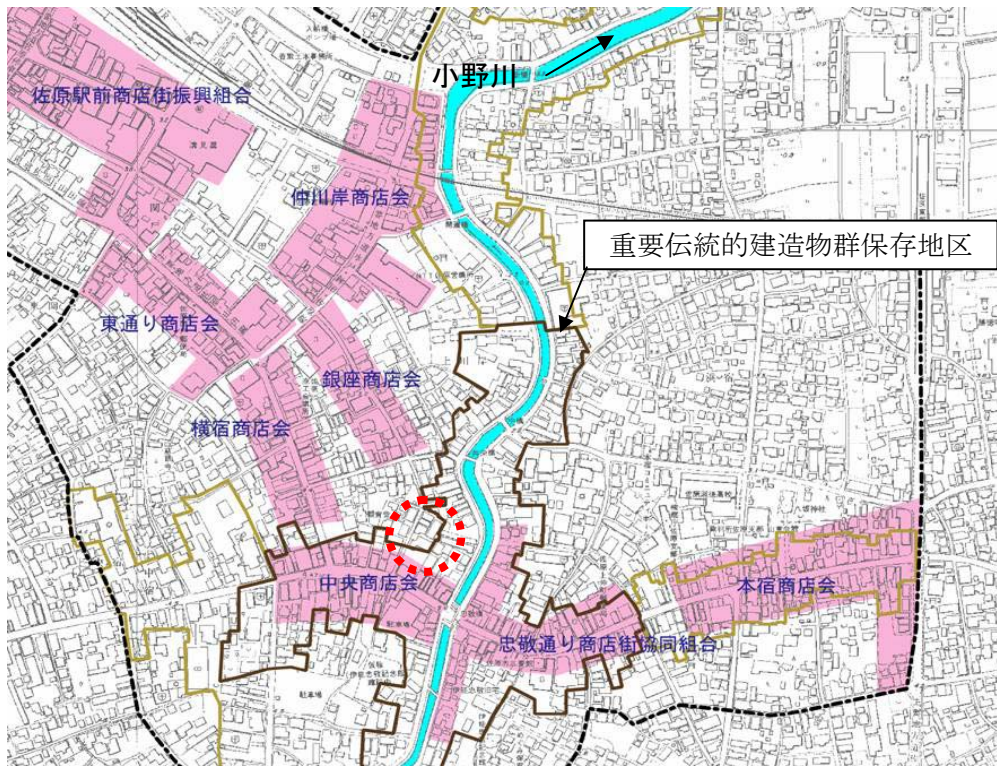


図-4 小野川と伝統的建造物群保存地区



<重要伝統的建造物群保存地区内の建築物>



<歴史的建造物の活用>

## ②小野川舟運事業の状況

小野川では、TMO補助金活用事業として、平成15年6月から舟運が運行されて、年間の利用客は約1万人程度である。

### ◆事業主体

株式会社 ぶれきめら (まちおこし会社)

### ◆運行時間

不定期運行

3月～4月：10:00～16:00

5月～9月：10:00～17:00

10月～11月：10:00～16:00

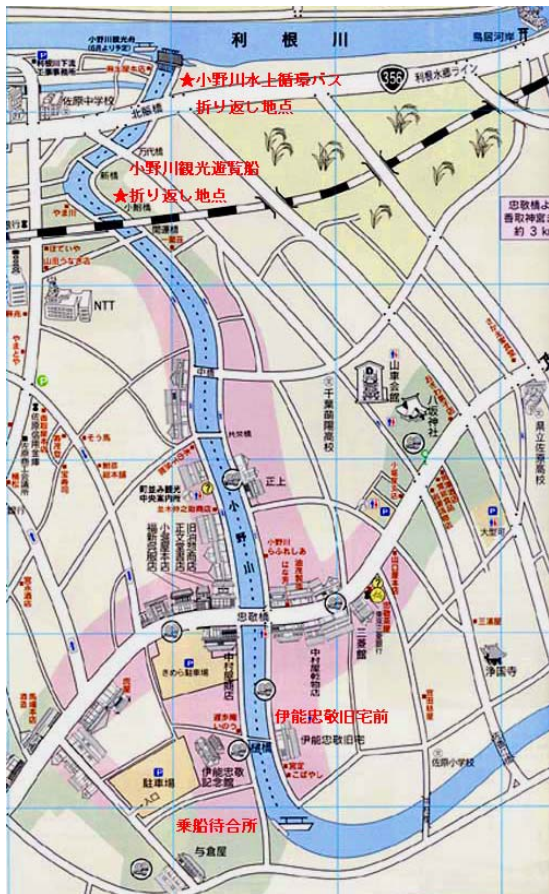
12月～2月：10:00～15:00

### ◆運行コース

①大利根コース (所要時間40分～60分) (料金：大人1,300円、子ども700円)

②町並みコース (所要時間30分～40分) (料金：大人1,200円、子ども600円)

### ◆運行ルート

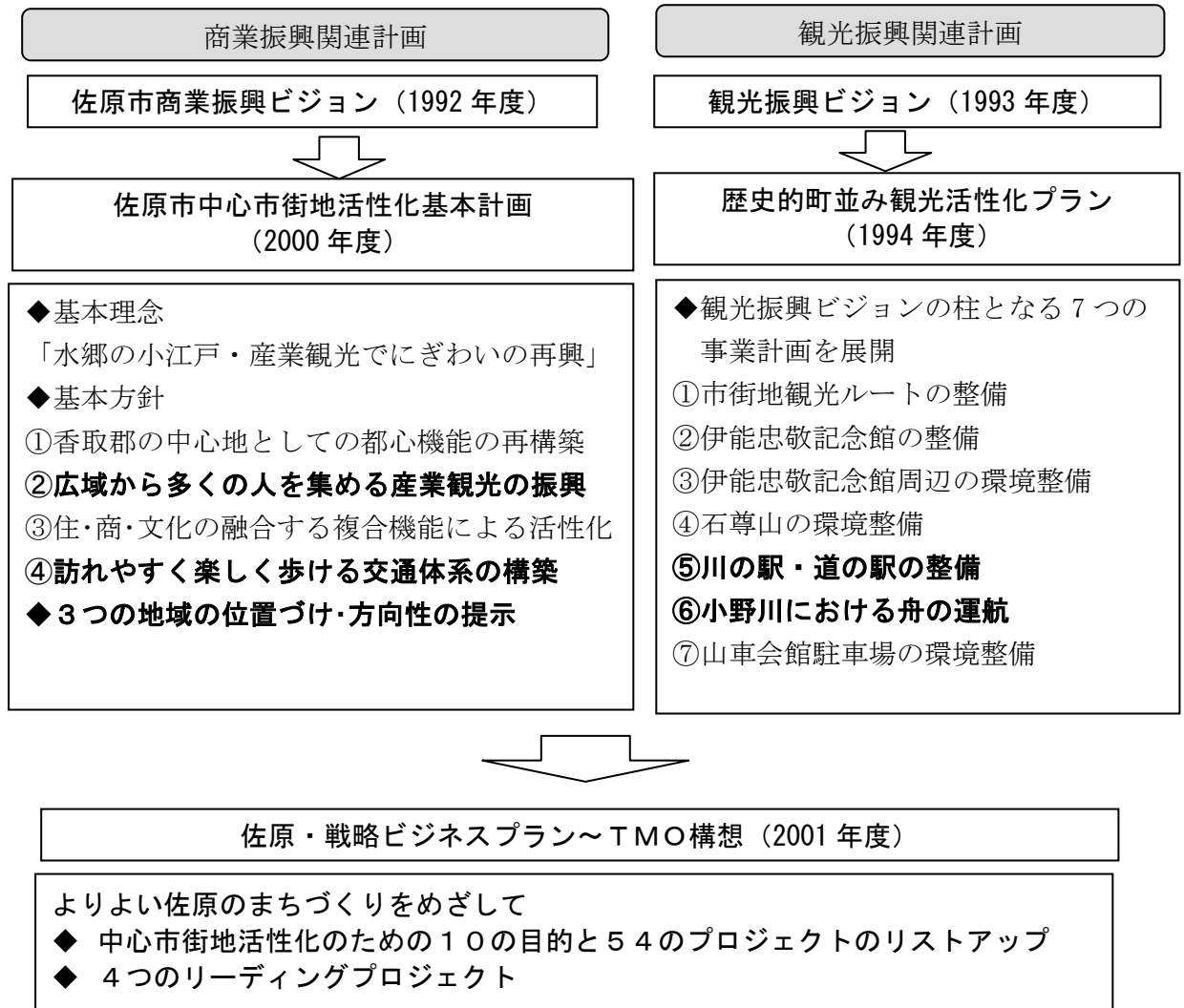


<小野川舟運の運行の様子>

図-5 小野川舟運運行マップ

## 5) 佐原地域中心市街地「まちづくり型観光地づくり」の展開

各種の「商業振興関連計画」と「観光振興関連計画」をベースとして、近年の国等の支援による様々なモデル的事業が動き出しており、中心市街地活性化基本計画で位置づけられた3地区（図-6 参照）が互いに補完・連携し、市全体の活性化に向けた展開が図られている。



### ◆中心市街地活性化略歴

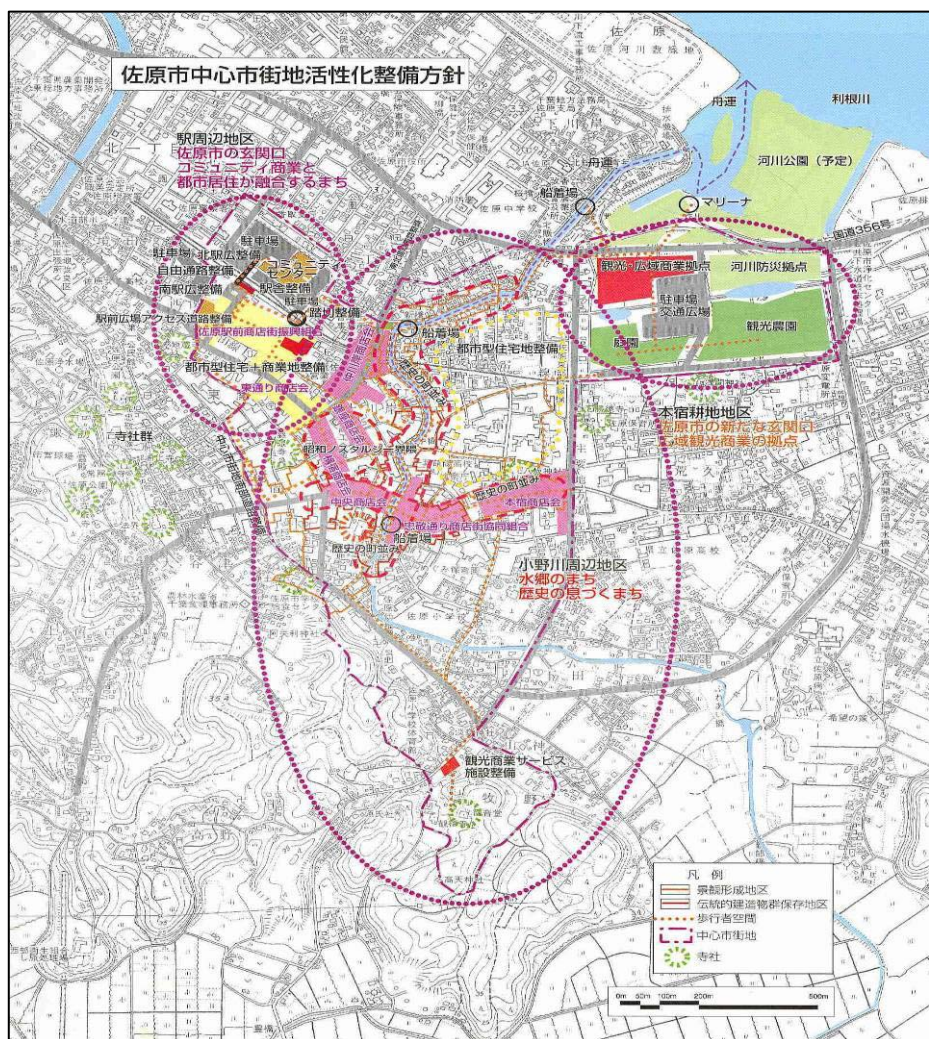
1974年	文化庁補助事業による町並み調査	1995年	街路灯整備・小野川周辺整備開始（ダシの整備）
1984年	「佐原市観光振興基本計画」に町並み保存を位置づけ	1996年	千葉県「伝建地区」承認 「重要伝統的建築物群保存地区」選定
1984～			「町並み案内ボランティアの会」「小江戸佐原会」発足
1987年	小野川ガードレール擬木化などの景観事業の実施	1998年	新伊能忠敬記念館開館
1988年	水郷佐原山車会館開館	2002年	株式会社ぶれきめら設立
1991年	「小野川と佐原の町並みを考える会」発足 「佐原市都市マスタープラン」に町並みゾーンを指定	2001年～	小野川放水路事業/小野川環境整備事業/スーパー堤防設計/スーパー堤防工事

◆佐原・戦略ビジネスプラン 10の目的

- 目的1：佐原を有名にする
- 目的2：佐原の町中へ行きやすくする
- 目的3：来街者・顧客へのサービスを高め、中心市街地内を回りやすくする
- 目的4：魅力的な店舗を増やす
- 目的5：魅力的なイベントを行い、通りに賑わいを生み出す
- 目的6：町並みのホンモノの魅力をひきだす歴史及び文化に関する活動を展開する
- 目的7：飲食の魅力を高める
- 目的8：定期的に必要な調査を行い、町づくりへフィードバックする
- 目的9：町並みの整備など、美しく住みやすい環境をつくっていく
- 目的10：マネージメント体制を確立する

◆佐原・戦略ビジネスプラン 4つのリーディングプロジェクト

プロジェクト名	進捗状況
プロモーション	全国都市再生モデル調査や地域プロモーション事業等を通じて実績を残しつつある。
タウントレイル	交通処理面とユニバーサルツーリズム面の環境整備に向けて検討中。
小野川舟運	商店街活性化事業（経産省）の補助金を活用して定期運行を実施中。
テナントリーシング	法的制度のクリアを含め実現手法について検討中。



図－6 佐原市中心市街地活性化整備方針

### ◆佐原地域の観光客入り込み者数

小野川沿いの観光客は平成16年より集計され、平成17年は約26.6万人に上る。佐原地域内の観光施設である「水郷佐原山車会館・伊能忠敬記念館」の利用者は9.1万人で小野川沿いの観光客の約34%である。

表-1 佐原市観光客入込数の経年変化 (単位：千人)

名称	(平成)	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年
主要観光施設等	総観光客数	3,763	3,809	3,770	3,725	4,030	3,835	3,652	3,728
	香取神宮	2,229	2,248	2,263	2,267	2,317	2,254	2,267	2,257
	水郷佐原山車会館	21	23	21	23	25	25	25	25
	伊能忠敬記念館	60	57	54	63	73	69	68	66
	千葉県立中央博物館大 利根分館	70	83	69	79	86	86	39	35
	市民プール	25	35	37	24	32	21	27	25
	川つり客(横利根川)	23	27	25	24	23	24	--	--
	ゴルフ客	47	50	46	46	44	40	48	52
	十二橋巡り	131	127	88	95	89	83	--	--
	佐原市立水生植物園	163	159	137	144	131	123	121	112
	佐原の大祭(夏・秋)	650	620	690	640	650	710	430	670
	花火大会	170	150	170	150	150	150	150	100
	小野川沿い								357
その他		174	230	170	170	410	250	120	120

(香取市資料より作成。「--」は調査対象施設の変更により対象外とした施設)

(「小野川沿い」は平成16年より調査対象に追加された)

小野川沿いの観光客の平成17年の季節変動は、6月が最も多く49千人で年間の約18%であるが、最も少ない12月でも9千人あり、通年型の利用施設である。佐原地域内観光客の2/3を占める香取神宮参拝客の回遊性を強化することで、通年的な利用の一層の促進を図れる可能性が考えられる。

表-2 小野川沿い及び佐原地域内観光施設の月別入込数(平成17年) (単位：千人)

名称	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小野川沿い	22	14	18	15	30	49	20	16	18	29	26	9
香取神宮	1,125	87	85	210	125	205	50	35	65	90	115	65
伊能忠敬 記念館	5	4	4	4	7	12	5	4	5	7	7	2
水郷佐原 山車会館	2	1	2	1	3	5	2	1	2	2	3	1
大利根博 物館	1	1	0.6	0.4	2	12	1	1	1	5	5	5
水生植物 園	0.0	0.0	0.1	0.9	12	91	6	1	0.4	0.2	0.4	0.0

(香取市資料より作成)

表-3 佐原地域内の行・祭事  
イベントと入込数  
(平成17年)

名称	開催日	入込数(千人)
さくら祭り	4.1~4.15	120
佐原の大祭夏祭り	7.15~7.17	300
花火大会	8.17	100
佐原の大祭秋祭り	10.7~10.9	370

## 6) 佐原地域への国・県等の支援による関連計画・事業

### ①国（経済産業省・国土交通省・内閣府都市再生本部）

<p><b>1. 観光交流空間づくりモデル事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の自助努力による観光交流空間づくりを国土交通省が所管のハード・ソフト両面から総合的に支援する事業。</li> <li>平成 15 年度のモデル事業として、茨城～千葉にまたがる地域が「ひたちとふさのジョイントアップ・プロジェクト推進会議」として地域指定。</li> <li>その中で佐原本宿耕地を広域交流拠点と位置づけ。</li> </ul>
<p><b>2. 地域振興活性化事業（地域プロモーション事業）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市全体のプロモーションと誘客促進のため、経産省と国交省の支援により以下のような事業を推進。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域魅力再発見事業（平成 15 年度） <ul style="list-style-type: none"> <li>広域パンフレットとまち歩きマップ作成</li> </ul> </li> <li>○外国人観光客誘致推進事業（平成 14、15 年度） <ul style="list-style-type: none"> <li>成田宿泊外国人観光客の誘致、バスチャーターなど</li> </ul> </li> <li>○情報交流ステーション開設事業（平成 15 年度） <ul style="list-style-type: none"> <li>アンテナショップの準備・開設</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<p><b>3. 商店街活性化事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小野川舟運事業について、TMO補助金「商店街活性化事業」の活用により以下の実証実験を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成 15 年度事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①船着き場整備（棧橋 2 カ所、利根川河川敷と与倉屋裏）</li> <li>②船のリース（3 艘）</li> <li>③待合所設置（与倉屋裏）</li> <li>④チラシ・HP 作成</li> </ul> </li> <li>○平成 16 年度事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>①船のリース（プラス 2 艘）</li> <li>②新ルート開発（1 河口～津ノ宮＋サイクリング、2 河口～横利根閘門の中までランチクルーズ）</li> <li>③中心市街地商店街との連携（クルージングと食との連携）</li> <li>④利根川河川敷におけるバードウォッチング</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
<p><b>4. 全国都市再生モデル調査（平成 15 年度実績）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 15 年度に成田トランジット・短期滞在の外国人観光客に短時間で歴史的たたずまいのある本当の日本を見てもらう実証実験プロジェクトを実施。</li> <li>その後、平成 16 年 4 月に「与倉屋大土蔵」を会場に、市と都市再生本部の主催により都市再生会議「全国都市再生イン佐原」が全国に先駆けて開催され、全国的な佐原の認知度アップ、国等の支援体制の強化がなされた。</li> </ul>
<p><b>5. 国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針（案）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「美しい国づくり大綱」に則り、公共事業実施にあたっての新たな仕組みとして、学識経験者を景観アドバイザーとして任命し、意見を聞きながら事業を実施していく。</li> <li>平成 16 年度の国の試行事業 44 件の中に佐原地域本宿耕地も指定を受けた。</li> </ul>

## ②千葉県

<b>1. 千葉県地域再生計画</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 活力ある千葉県づくりの一環として、地域経済の活性化と新たな雇用創出を図る計画として国より認定。5つのプロジェクトが進行。</li><li>・ 佐原地域を含む北総地域については「元気回復・北総地域 観光交流空間プロジェクト」が進行。補助金の見直しや国の支援等により事業に取り組む。</li><li>・ 平成20年度までに観光入り込み客数の3割り増しを目標。</li></ul>
<b>2. 観光立県ちばモデル事業（観光まちづくり支援事業）</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 平成16年度より、以下の3つの事業を実施<ul style="list-style-type: none"><li>○「まちづくり型観光地づくり」の課題と方向性の検討</li><li>○佐原駅前案内施設の充実（外国人を意識したユニバーサルツーリズムの実現）</li><li>○食の開発事業</li></ul></li></ul>
<b>3. 地域の魅力アップモデル事業「小江戸さわら江戸まさり」</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 千葉県により地域の魅力アップモデル地区に選定された地区で整備方針を定め事業を推進。</li><li>・ 本宿耕地地区開発については「交流人口拡大の受け皿づくり」の整備方針のもと、以下のような事業を推進。<ul style="list-style-type: none"><li>○高規格堤防整備事業</li><li>○河川防災ステーション整備事業</li><li>○国道356号道路改築事業</li><li>○広域交流拠点整備事業（道の駅）</li><li>○河川利用推進事業（広域交流拠点と連携し舟運等を促進する施設を整備）</li></ul></li></ul>

### ③産業観光フォーラム（平成18年8月）

地域資源を活用したまちづくり型観光への取り組みのひとつとして開催した。

今回舟運で栄えた商都佐原が、水辺空間をまちづくりに活用すべく取り組んでいる佐原広域交流拠点整備事業の街づくりにおける役割と期待される効果などを話し合った。

地域の文化が  
利根川の舟運によりどのように生まれ  
現代に生かされているか  
そして  
これから利根川の水辺につくる  
佐原広域交流拠点が果たす役割を  
まちづくりの観点から考えます



#### 産業観光フォーラム

## 舟運が育んだ都市の記憶を呼び起こす文化空間づくり

～水辺空間を生かした地域との交流を考える～



2006年8月29日(火)

佐原文化会館

主催／香取市・佐原商工会議所  
後援／国土交通省利根川下流河川事務所